

# がまこり 議会 だより

## 5月市議会臨時会・6月市議会定例会

|                       |        |
|-----------------------|--------|
| 5月臨時会／議決された主な議案……………  | 2～ 3   |
| 6月定例会／一般質問…ここが論点…………… | 4～ 9   |
| 6月定例会／議決された主な議案……………  | 10～ 12 |
| 委員会通信……………            | 13     |
| 9月定例会予定等……………         | 14     |

NO. 95  
2017.8



# 正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会  
議案

5月市議会臨時会は、5月15日、16日の2日間の会期で開きました。  
今議会では、大場康議議長、大竹利信副議長を選出し、各委員会の構成などを決めました。また、議案5件を審議し、いずれも原案のとおり可決・同意・承認しました。  
その主な内容をお知らせします。

## 5月臨時会の日程

|     |                                                                                                            |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15日 | 本会議〔会期の決定、議案説明など〕<br>総務委員会                                                                                 |
| 16日 | 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決、正副議長の選挙、監査委員の選任、委員会委員の選任など〕<br>総務委員会<br>経済委員会<br>文教委員会<br>議会運営委員会<br>国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会 |

● 条例の改正  
● 職員の育児休業等に関する条例の一部改正  
(第31号議案)  
職員が再度の育児休業等ができる特別の事情(再度の育児休業等をしなければ子の養育に支障が生じること)の例示に「子どもを保育所等に預けることができないこと」を追加しました。

● その他の議案  
● 監査委員の選任  
(第33号議案)  
議会選出の大向正義委員の辞任に伴い、後任委員として青山義明議員を選任することに同意しました。

## 5月臨時会で議決された平成29年度補正予算

| 会計名<br>(補正号数) | 補正の主な内容          | 補正額   | 補正後の<br>予算額          |
|---------------|------------------|-------|----------------------|
| 一般会計<br>(第1号) | 児童館遊具購入費         | 18万円  | 338万円<br>274億9,438万円 |
|               | 蒲郡南駅前観光フラッグ設置事業費 | 50万円  |                      |
|               | 海上自衛隊艦艇受入事業費     | 270万円 |                      |

## 全会一致で可決・同意・承認した議案(○内の数字は議案番号)

- ②9 専決処分の承認(市税条例の一部改正)
- ③1 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- ③3 監査委員の選任

## 賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対

| 議案番号 | 会派・議員名<br><br>議案名           | 自由民主党<br>蒲郡市議団 |         |          |          |          |          | 蒲郡自由クラブ  |          |          |          |          |          | 公明党<br>蒲郡市議団 |          |          |          | 無会派       |          |          |          |
|------|-----------------------------|----------------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|--------------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|
|      |                             | 大場<br>康議       | 伴<br>捷文 | 喚田<br>孝博 | 大向<br>正義 | 鎌田<br>篤司 | 竹内<br>滋泰 | 青山<br>義明 | 尾崎<br>広道 | 鈴木<br>基夫 | 広中<br>昇平 | 稲吉<br>郭哲 | 牧野<br>泰広 | 鈴木<br>貴晶     | 伊藤<br>勝美 | 松本<br>昌成 | 大竹<br>利信 | 日恵野<br>佳代 | 来本<br>健作 | 新実<br>祥悟 | 柴田<br>安彦 |
| 30   | 専決処分の承認（消防団員等公務災害補償条例の一部改正） | ○              | ○       | －        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○            | ○        | ○        | ○        | ●         | ○        | ○        | ○        |
| 32   | 平成 29 年度一般会計補正予算(第 1 号)     | ○              | ○       | －        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○            | ○        | ○        | ○        | ●         | ○        | ○        | ●        |

※喚田孝博議員は議長職により採決には参加していません。

# 議長に大場康議員 副議長に大竹利信議員を選出

5月16日の議案審議の終了後、喚田孝博議長の辞職に伴い、議長の選挙が行われ、4名の議員の所信表明の後、投票の結果、大場康議員が第64代議長に当選しました。

続いて、松本昌成副議長の辞職に伴い、副議長の選挙を行い、3名の議員の所信表明の後、投票の結果、

大竹利信議員が第66代副議長に当選しました。

次に、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、それぞれ互選により、正副委員長を決定しました。

その他、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員及び東三河広域連合議会議員の選挙を行いました。

各委員会及び各議会議員の構成は、左下の表のとおりです。

## 各委員会の内容は

### ●常任委員会

市の事務の部門ごとに置かれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。

各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

### ○総務委員会

行政の総合的な企画・調

整、財政、財産、消防、監査委員、選挙管理委員会に関することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会を担当します。

### ○経済委員会

観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、ボートレース事業など。

### ○文教委員会

市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

### ●議会運営委員会

円滑な議会運営のために

置かれ、会派間の意見調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

●国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

市街地の交通渋滞緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

## 就任 あいさつ



議長 大場康議



副議長 大竹利信

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、私どもは5月市議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。その重責を担うとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

本市におきましては、働く場の確保と本市の持続的な発展のために、企業誘致が重要であると考え、企業の用地需要に応えられるよう、企業用地の開発を進めています。また、少子高齢化対策、教育、福祉、防災など数多くの事業も行っているかなければなりません。

このような中、限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に配分し、夢と希望の持てる暮らしと地域の活力を創生すべく、市民の皆さまの思いを市政に反映させることが必要となってきます。

そのために市議会の果たす役割は非常に重要です。議決機関として皆さまの意思を迅速に察知し、市政に反映させていくこと、また、皆さまの代表として市政運営の監視機関であることも十分認識しなければならぬと考えています。

私たちの蒲郡をいっそう住みよいまちにするために頑張りますので、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

| 区 分                |       | 氏 名 (◎：委員長 ○：副委員長) |               |              |              |
|--------------------|-------|--------------------|---------------|--------------|--------------|
| 常任委員会              | 総務委員会 | ◎牧野泰広<br>鈴木基夫      | ○竹内滋泰<br>松本昌成 | 大場康議<br>柴田安彦 | 来本健作         |
|                    | 経済委員会 | ◎鈴木貴晶<br>新実祥悟      | ○稲吉郭哲<br>大竹利信 | 伴 捷文         | 鎌田篤司         |
|                    | 文教委員会 | ◎大向正義<br>尾崎広道      | ○青山義明<br>広中昇平 | 伊藤勝美<br>喚田孝博 | 日恵野佳代        |
| 議会運営委員会            |       | ◎竹内滋泰<br>松本昌成      | ○大向正義<br>牧野泰広 | 伴 捷文<br>鈴木貴晶 | 鈴木基夫         |
| 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会 |       | ◎大向正義<br>新実祥悟      | ○竹内滋泰<br>青山義明 | 来本健作<br>牧野泰広 | 広中昇平<br>大竹利信 |
| 蒲郡市幸田町衛生組合議会       |       | 大場康議<br>鎌田篤司       | 伴 捷文<br>稲吉郭哲  | 鈴木基夫<br>鈴木貴晶 | 松本昌成         |
| 東三河広域連合議会          |       | 伊藤勝美               | 尾崎広道          | 鎌田篤司         |              |

## 6月定例会

# 一般質問…ここが論点

6月市議会定例会中、6月9日、12日、13日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、蒲郡市議会ホームページ (<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/gikai/>) の会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、インターネット上でライブ中継と録画中継も実施していますので蒲郡市議会ホームページからご覧ください。

## 一般質問

| 日程           | 議員名       | 主 な 質 問 の 項 目                                                             |
|--------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 6月9日<br>(金)  | 来 本 健 作   | <a href="#">子どもの成長と魅力ある学校づくり</a>                                          |
|              | 竹 内 滋 泰   | <a href="#">主要施策の総括</a> 豊岡地区暫定用途地域 <a href="#">三河三谷駅バリアフリー化</a>           |
|              | 日 恵 野 佳 代 | 自転車がたのしいまち 核兵器廃絶 <a href="#">豊かな三河湾とアサリ</a>                               |
|              | 伴 捷 文     | <a href="#">知柄漁港臨港道路の整備</a> <a href="#">漁場の整備</a>                         |
|              | 稲 吉 郭 哲   | <a href="#">児童クラブ</a> <a href="#">学校部活動に対する支援</a> <a href="#">道路の維持管理</a> |
| 6月12日<br>(月) | 柴 田 安 彦   | <a href="#">公共施設マネジメント実施計画</a> 土地区画整理事業 就学援助                              |
|              | 鈴 木 貴 晶   | <a href="#">ごみの減量</a> <a href="#">みなとオアシスのにぎわい創出</a>                      |
|              | 大 向 正 義   | <a href="#">市民病院の再生と人間ドック</a> <a href="#">新体育館建て替え</a>                    |
|              | 新 実 祥 悟   | <a href="#">早期の新体育館建設</a> 市民会館と図書館のあり方                                    |
|              | 牧 野 泰 広   | <a href="#">AED</a> グリーフケア サイクルロードレースの開催                                  |
|              | 鎌 田 篤 司   | <a href="#">有事における防災行政</a> <a href="#">メタンハイドレートへの取り組み</a>                |
| 6月13日<br>(火) | 鈴 木 基 夫   | <a href="#">空き家対策の推進</a> <a href="#">狹隘道路の整備と解消</a> 物件証明                  |
|              | 尾 崎 広 道   | <a href="#">形原町鐘鋳場内での建築制限</a> <a href="#">蒲郡環状線</a> <a href="#">屋外広告物</a> |
|              | 松 本 昌 成   | 子ども・若者支援 <a href="#">就学援助</a> <a href="#">子育て世代包括支援センター</a><br>児童発達支援センター |
|              | 青 山 義 明   | <a href="#">小中一貫教育</a> <a href="#">公共施設マネジメント実施計画における地区個別計画</a>           |
|              | 広 中 昇 平   | <a href="#">名鉄西尾・蒲郡線の存続</a> <a href="#">不登校対策</a>                         |
|              | 喚 田 孝 博   | <a href="#">公民館のあり方</a> <a href="#">教育問題</a>                              |

※[下線付の項目](#)は次ページより質問と答弁の要旨を掲載しています。

来本健作（無会派）

## 小中学校への エアコン設置について

**問** 普通教室へのエアコン設置の今後の見通しは。

**答** 耐用年数を過ぎたエアコンの取り替えを順次行っている。一定のめどが立った段階で特別教室への設置検討を行い、維持管理費用等も考慮しながら普通教室への設置を考えたい。

## 小中一貫校について

**問** 本市での導入の可能性について伺う。

**答** 小学6年生が中学校の行事等に参加するなど小中連携の強化に努めている。今後、公共施設マネジ



メントを進めていく中で、次世代の学校のあり方を創り上げていきたい。

その他の質問

- 1 小中学生の睡眠、食事及び健康
- 2 スマホ、SNSの利用
- 3 中学校における部活動
- 4 教職員の労働環境
- 5 学校統廃合

竹内滋泰（自民党市議員）

## 里帰り出産の 今後の取り組みは

**問** 安心して出産できる環境を整備することは、重要な施策と考えるが、今後の取り組みについて伺う。

**答** 市民病院の産婦人科は常勤医が5人になり、里帰り出産を希望する方を可能な限り受け入れできる体制となった。安心して出産できる環境を引き続き確保していく。

## 三河三谷駅の無人化 について



無人化が予定されている三河三谷駅

**問** 無人化の概要とそのメリット・デメリットについて伺う。

**答** JR東海からは、案内センターの係員が遠隔で利用者に対応するシステムを10月から稼動する予定と聞いている。システム導入により、自動券売機の利用が始発から終電まで可能となる半面、駅係員が不在となり、あまり駅を利用しない方へのサービス低下が懸念される。システム稼動前には、広報で周知を図る。

日恵野佳代（無会派・日本共産党）

## 豊かな三河湾とアサリを守るために

**問** 最近のアサリの不漁、しゅんせつによるくぼ地など、深水域での貧酸素水塊の発生の影響があるが、市はどう認識しているか。

**答** 貧酸素水塊の発生は、県水産試験場の定期的な調査により、三河湾内の広範囲で確認されている。国の対策として、しゅんせつ土による埋め戻しが行われ、水質環境に一定の効果



潮干狩りで賑わう竹島

があつたと聞いている。海の水質浄化に有効な浅場、干潟造成の候補地に竹島東部、三谷、大塚が挙げられているが、早く施工するよう国に働きかけるべきでは。

**答** 調査施工地に大塚地区が選定された。市としては調査等の早期実施と浅場、干潟造成の推進を国などに強く要望していく。

その他の質問

- 1 自転車がたのしいまち蒲郡をめざして
- 2 世界中から核兵器をなくすために

伴 捷文（自民党市議員）

## 知柄漁港臨港道路の 整備に向けて

**問** 知柄漁港臨港道路は、漁港に隣接する未利用地の活用がない限り整備できないということだが、現在の取り組み状況は。

**答** 未利用地にはマーカーツトなどの漁港関連施設等が計画されたが、実現せ

ず現在に至っている。今後は、地元の要望を確認しながら、方向性を見出したい。また、支援策があるのか国や県へ問いかけていく。

### 龍田海岸の環境整備について

**問** 龍田海岸の環境整備として、砂の流出防止と防潮を目的に、2基ある離岸堤の中間に1基建設することについて、市の考えを伺う。

**答** 龍田海岸は、国が平成25年度まで干潟の造成、離岸堤の整備などを行ってきた。市としても豊かでありたい。三河湾を目指して、国・県の関係部局に要望活動等、強く働きかけていきたい。

### 稲吉郭哲（自由クラブ）

児童クラブの設置場所の検討を

**問** 子どもたちが通いやすくなるように、設置場所の検討はできないか。

**答** 今後も設置場所の協議を関係者で行っていきたいが、まずは、待機児童の解消を最優先に対策を検討していきたい。

部活動事業費補助金で楽器の購入を

**問** 4年ぶりに中学校の楽器購入費が予算化された。次年度以降の予定は。

**答** 各学校の状況を確認し、支援が必要であれば、予算化を検討したい。

街路樹の剪定について

**問** 道路愛護清掃活動の際に街路樹の剪定を含めて、お願いしてはどうか。

**答** 安全に作業のできる範囲内で歩行者の支障と

なるような樹木を剪定してもらえるのであれば、剪定枝の処理やごみ袋の提供などをしていきたい。

### 柴田安彦（無党派）

新体育館を竹島ベイパークに

**問** 新体育館検討会議報告書の中にポートルネットサンス21計画の変更等が可能か不透明とあるが、誰が不透明と言ったのか。

**答** 検討会議の事務局から海のまちづくりを推進



暫定利用中の竹島ベイパーク

する土地に建設すると計画との整合性がとれず、また、経済や市の財政が好転しない状況下では計画の先行きは不透明であると説明した。

**問** 利便性に優れ、十分な広さから設計の自由度

も高く、駐車場も確保でき、現地で建て替えより工事が容易で工期等の短縮も可能である。ベイパークでの建設が最適だと考えるが、計画の変更は可能か。

**答** 港湾法や市街化調整区域における建築許可の問題点をクリアして建設が可能となったとしても、津波等の災害被害の危険性があることを理由に市街化区域に編入できないような場所に、不特定多数が集まる公共施設を建設するのは、まちづくりとしてふさわしくないと考える。

### 鈴木貴晶（自由クラブ）

生ごみ処理機等購入費補助制度の見直しを

**問** 自治体ごとに補助額や補助要件も様々である。コンポストの補助要件や生



ごみ処理機の補助額の見直しが必要ではないか。

**答** 販売店の取り扱い状況やコンポスト利用者の声などを聞いて、サイズ要件や限度額等の見直しの必要性を判断したい。また、近隣市町の生ごみ処理機の補助額等を参考に今後、検討していきたい。

みなとオアシスにスケートパークを

**問** 青少年の健全育成、交流人口の増加やまちの活性化も期待できる。スケートパーク設置に向けた利用者のニーズ把握・協議・検討の場の設置に対する市の考えは。

**答** パークの設置を目的とした検討を直ちに行うことは考えていないが、港の振興や賑わいづくりにつ

ながあるのであれば、みなとオアシスがまごおり運営協議会等で協議していきたい。

**大向正義（自民党市議員）**

**人間ドックを市民病院で**

**問** 平成30年度からの人間ドック実施に対する考えと最終判断の時期は。

**答** 人間ドックの実施により、病気の早期発見と入院までの総合的なケアの提供ができ、市民病院の課題である手術件数の増加にもつながると考えるが、マンパワーの確保が最大の課題である。現在、常勤の内科医は12人で、医局にはさらなる補充を依頼しているところであり、判断時期の明言はなかなか難しい。

**新体育館建替調査事業について**

**問** どのような調査を行うのか。

**答** ポートレース蒲郡南東駐車場か市民体育センター敷地内のどちらに建て



現在の体育館

るのがよいと比較検討するために、具体的に体育館競技場や駐車場等を配置した案をそれぞれ作成して、利用のしやすさの検討材料にしたり、工期や概算費用を試算する予定である。

**新実祥悟（無会派）**

**早期の新体育館建設について**

**問** ポートレース蒲郡南東駐車場、落合川左岸の現市民体育センター敷地及び竹島ベイパークの津波浸水想定を伺う。

**答** 平成26年5月に県が発表した愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等

被害予測調査結果に基づき防災対策を進めている。この調査結果における最大想定モデルの浸水予測では、竹島ベイパークの一部が浸水想定区域に入っているが、その他は入っていない。

**問** 県が住民の生命に関わる調査結果を公表した重みをどのようにとらえているか。

**答** 県が今後の防災・減災対策の効果的な推進のために公表したものであり、市としては、調査結果を重く受け止め、防災・減災対策の基軸としている。

**問** 新体育館の早期建設の必要性を伺う。

**答** 現体育館は耐震性に劣っていたためにも、早期に建設できるよう努力する。

**牧野泰広（自由クラブ）**

**AEDの有効活用を**

**問** AEDで電気ショックをした使用実績は。

**答** 市内ではここ2年間で1件の使用を把握して



いる。AEDの使用で救われる命が増えることになる。

**問** 市内のAED設置状況を伺う。

**答** 小中学校をはじめとした公共施設や全てのコンビニエンスストアに設置している。また、5月からは市内で開催される一定規模以上の行事に対し、無料貸し出しを開始した。

**問** AEDが設置されていない地区があるが、その対応について伺う。

**答** 設置場所は救急隊の到着時間等を含めて分析している。課題となる地区には、7月をめどに設置したいと考えている。

**問** 小中学校のAEDを屋外に設置しては。

**答** 保健室や玄関などの屋内に設置されているため、休日や夜間の使用に課題がある。他市の事例を参考に屋外ボックスの設置等について検討する。

**鎌田篤司（自民党市議員）**

自然災害やテロ・ミサイル等有事への備えは

**問** 緊急事態に備えてブラインド型（予定外）訓練が必要だと考えるが、実施を検討したことがあるか。

**答** ブラインド型訓練は災害対策本部の運用訓練



市災害対策本部

で実施すべきものだと考える。これまで実施したことはないが、実施する際に課題となる評価方法などを検討し、部分的にでも取り入れていきたい。

### メタンハイドレートへの取り組みについて

**問** 渥美半島沖で国が産出試験をしているが、その状況は。

**答** 1 本目の生産鉱井のガス生産試験は砂の流入で中断したが、もう1本の対策を施した生産鉱井はガスの生産が確認できたと聞いている。

**問** 今後の企業誘致などの考えは。

**答** 商業化のめどが立ったら、支援基地という優位性を生かし誘致活動を進めていく。

### 鈴木基夫（自由クラブ）

### 空き家等対策の充実を

**問** 空き家対策のための協議会設置の考えを伺う。



**答** 全国的に空き家問題が深刻化する中、防災・衛生・景観等の面から空き家が生活環境に及ぼす影響は大きい。県下では54市町村中15市町村が協議会を設置している。本市においても、有資格者等で構成される協議会の設置を検討していく。

### 道路用地の寄附に対する補助制度創設を

**問** 狭隘道路の解消のために市が土地の寄附を受ける場合、土地の所有者には測量、分筆、舗装等の費用負担が発生する。寄附を促進させるため、所有者の

費用負担を軽減する補助制度創設の考えは。

**答** 補助を実施するために、制度の確立、予算措置、人員配置などが必要となる。まずは、補助を実施している近隣市の状況を調査し、対応策を検討していく。

### 尾崎広道（自由クラブ）

### 形原町鐘鋳場地内の建築制限について

**問** 区画整理事業が行われず建築制限が残っているが、市は今後どのようにするつもりか。

**答** 制限の解除には民間開発が望ましいと考え、暫定用途地域内開発行為奨励金制度を設け、開発しやすい環境を整えている。

### 都市計画道路蒲郡環状線について

**問** 環状線と国道247号中央バイパスの交差点はできるのか。

**答** 柏原線までの延伸のめどが立たず、詳細設計



都市計画施設図

をしていないが、交差点の角度の問題等があり、計画どおりの設置は難しい。

### 屋外広告物について

**問** 無許可の屋外広告物への今後の対応を伺う。

**答** 屋外広告物条例の周知に努める。また、無許可物件への指導を行い、安全管理や景観保全に努める。



### 松本昌成（公明党市議員）

### 就学援助の早期支給は

**問** 国の要保護児童生徒援助費補助金要綱が改正され、就学予定者も支給対象となったが、これを受けて要保護児童生徒に対する就学援助の支給時期の変更を検討するのか。

**答** 要保護者への援助は各自自治体が要綱等に基づき行っている。今後、他市の状況や要保護者との違いによる不公平感の解消も踏まえて、検討していきたい。

子育て世代包括支援センター  
の設置は

**問** 今後の市の対応について伺う。

**答** 平成31年度中の設置をめどに、児童発達支援センター設置と連携した中で総合的な検討を進めたい。妊娠中から切れ目のない支援を行い、地域で安心して子育てができるよう、産前・産後サポート事業、産後ケア事業など、各種母子保健事業の充実を図ってきたい。



健やかな成長が望まれる子どもたち

青山義明（自民党市議団）

小中一貫教育について

**問** 中1ギャップへの本市の対応は。

**答** 中学入学前の体験入学や教員の交流・情報共有等に対応しており、国の調査ほど中1段階での問題行動に変化は起きていない。

**問** 小中一貫教育の成果について伺う。

**答** 中学校への進学に不安を覚える児童が減少し、不登校、いじめ等が減って中1ギャップが緩和されること、児童生徒の学力向上等を国や県は挙げている。

公共施設マネジメントについて

**問** 学校は小中一貫化などを視野に入れるとのことだが、地区個別計画の策定にあたり、教育委員会とどのように連携するのか。

**答** 関連する施設の職員に計画策定のためのワークショップに参加してもら

う予定である。また、校長会で説明を行うなど、公共施設マネジメントへの理解を深めてもらっている。

広中昇平（自由クラブ）

名鉄西尾・蒲郡線の存続に向けて

**問** 全国の鉄道ファン向けの宣伝をしてはどうか。

**答** 沿線おすすめマップなどを置いてもらえる鉄道ファンの集まる施設があれば、積極的にPRしたい。

不登校対策について

**問** 不登校児童生徒を抱える担任の負担は大きいと思うが、実態をどのように把握しているか。

**答** 家庭訪問や教育相談等で不登校児童生徒と学校との接点づくりをしており、前面に立つ場面が多く、担任の負担は大きい。各学校では不登校対策委員会、養護教諭、こころの教室相談員、スクールカウンセラ



ー等が連携し、該当児童生徒を見守っている。「チーム学校」として組織的な対応をして、「その子のために動く」という精神を持って、不登校児童生徒やその家庭に寄り添っていきたいと考えている。

喚田孝博（自民党市議団）

「公民館」のあり方は

**問** 公共施設マネジメント実施計画では、現在の11公民館のうち「社会教育機能」を担う公民館を1、3施設に絞り込み、他の公民館を「地域交流拠点機能」を果たす場所とするとし



ているが、それはなぜか。また、1、3施設はどの公民館を想定しているのか。

**答** 生涯学習講座を1、3施設で集中的に行い、他の施設は、高齢者の居場所や地域住民のふれあいの場、放課後児童クラブ等の機能を持つ地域コミュニティの中心施設となるようにしたい。どの公民館をということは、具体的に決定していない。

スクールソーシャルワーカーの設置について

**問** いじめ・不登校対策としてスクールソーシャルワーカーを設置することについての市の考えは。

**答** 他市や県教育委員会の施策を見据えながら研究していきたい。

# 国民健康保険税の 軽減対象世帯を拡大

6月市議会定例会は、6月9日から21日までの13日間の会期で開き、議案16件を審議しました。国民健康保険税条例の一部改正など、主な内容をお知らせします。

6月定例会

議案

## 条例の改正

### ●市税条例等の一部改正 (第35号議案)

地方税法の改正に伴い、3つの税の改正をしました。個人市民税は、配偶者特別控除について各所得控除額の対象となる配偶者の合計所得金額の上限を引き上げる改正、配偶者控除・配偶者特別控除について納税者本人の所得による制限がなされる改正がされ、「控除対象配偶者」の定義が変わり、「同一生計配偶者」に名称変更されました。また、優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得の課税軽

減措置を平成32年度まで延長しました。

固定資産税は、家庭的保育事業に用いる家屋や市民緑地に用いる土地などが課税標準の特例措置（わがまち特例）の対象となり、課税標準額が軽減されました。軽自動車税は、自動車取得税の廃止に伴い、環境性能割を創設しました。また、燃費性能に応じて税率を軽減するグリーン化特例を31年度まで延長しました。

### ●総務委員会での主な質疑

問 配偶者特別控除の上限引き上げによる市民税の減収はどれくらいになるか。  
また、納税義務者の所得が1千万円を超えると控除が受けられなくなるが、そ

の影響による増収はどれくらいになるか。

答 28年度の賦課状況から試算した場合、上限引き上げにより新たに配偶者特別控除を受けることができるようになる方は3千4百人、約5億円が控除されて、市民税は約3千万円の減収となります。

また、1千万円を超える所得制限の影響を受ける方は268人で、約1億円の控除がなくなり、市民税は約6百万円の増収となります。

す。  
差し引きすると、約2千4百万円の減収が見込まれ



## 6月定例会の日程

- 9日 本会議  
〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、質疑、討論、採決、一般質問など〕
- 12日 本会議〔一般質問〕
- 13日 本会議〔一般質問〕
- 14日 総務委員会
- 15日 経済委員会
- 16日 文教委員会
- 21日 本会議  
〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

## 陳情

### ○竹島水族館の新築・建て替えに関する陳情書

提出者 山口 里美 氏 ほか1,198名  
審査結果 聞きおく

### ○北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情

提出者 幸福実現党愛知県本部  
代表 中根 ひろみ 氏  
審査結果 不採択

### ○憲法をいかして働く者の権利を守り、住民生活の向上、平和施策の充実を求める陳情書

提出者 春の自治体キャラバン実行委員会  
代表 樽松 佐一 氏  
審査結果 不採択

■ 6月定例会で議決された平成29年度補正予算

| 会計名<br>(補正号数)             | 補正の主な内容                                                                        | 補正額         | 補正後の<br>予算額       |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|
| 一般会計<br>(第2号)             | 財政調整基金積立金 6,950 万円                                                             | 8,257<br>万円 | 275 億 7,695<br>万円 |
|                           | 国民健康保険事業特別会計繰出金 322 万 8 千円                                                     |             |                   |
|                           | 放課後児童健全育成事業費 237 万円                                                            |             |                   |
|                           | 海のまちづくり推進事業費 231 万 2 千円                                                        |             |                   |
|                           | 人権教育研究指定校事業費 16 万円                                                             |             |                   |
|                           | 教育文化振興基金積立金 500 万円                                                             |             |                   |
| 国民健康保険<br>事業特別会計<br>(第1号) | 財源補正<br>国民健康保険税 △156 万 4 千円<br>一般会計繰入金 322 万 8 千円<br>国民健康保険事業基金繰入金 △166 万 4 千円 | 0           | 94 億 9,630<br>万円  |
| 公共用地対策<br>事業特別会計<br>(第1号) | 一般会計繰出金 6,950 万円                                                               | 6,950<br>万円 | 2 億 4,020<br>万円   |

ますが、減収分は国が全額補填してくれることになっています。

**問** わがまち特例の対象となる市民緑地とは、どのようなものか。

**答** 地域住民の利用に供する緑地として整備されている民有地とされています。

**問** 軽自動車税に環境性能割が創設されるが、どれくらいの増収が見込まれるか。

**答** 27年度の愛知県全体の自動車取得税の軽自動車分をもとに試算すると、約928万円の増収が見込まれます。

ます。

● 特定優良賃貸住宅を廃止

(第37号議案)

借り上げ契約期間が満了する29年7月31日をもって、市内に2棟ある特定優良賃貸住宅のうち、ソレイユ弥生の管理を終了します。

● 経済委員会での主な質疑

**問** 入居者から不安や戸惑いの声は届いているか。

**答** これまで不安を訴えるような問い合わせは入っていません。

**問** 高齢者向けの住宅供給

について、どのように考えているのか。

**答** 高齢化の進展により、高齢者向け住宅の需要は、高まっていくと考えられますが、今のところ市独自で高齢者専用賃貸住宅を供給する計画はありません。

● 国民健康保険税の

軽減対象世帯の拡大

(第40号議案)

地方税法及び地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の被保険者均等割額及び世帯別平等割額の軽減判定所得の算定において、基準を引き上げ、軽減対象世帯を拡大しました。

● 文教委員会での主な質疑



市の管理を終えるソレイユ弥生

**問** 軽減世帯数と被保険者数はどのように変わるのか。

**答** 7割軽減世帯は変わらず、5割軽減世帯が25世帯、44人の増加、2割軽減世帯が31世帯、65人の増加となります。

**問** 国民健康保険税の収入額はどのようになるか。

**答** 国民健康保険税は156万4千円の収入減となります。これに、国・県の補助金及び市からの繰り出しによって322万8千円の収入増となり、国保会計では166万4千円の収入増となります。

その他の議案

● 監査委員の選任

(第41号議案)

委員草次英夫氏の任期が29年6月12日に満了することに伴い、同氏を引き続き選任することに同意しました。

● 農業委員会委員の任命

(第42号議案)

委員の任期が29年7月19日に満了することに伴い、坂部哲雄氏、小林洋一氏、



耐震改修・リニューアル工を行う竹島水族館

千賀直樹氏、吉見久美子氏、近藤久好氏、小田直美氏、大森孝宏氏、小嶋丈宏氏、小田員代氏を任命することに同意しました。

● 工事請負契約の締結

(竹島水族館耐震改修・リニューアル工事)

(第43号議案)

竹島水族館の長寿命化と魅力向上を目的に、耐震補強工事、内部改修工事等を行うため、鈴中工業株式会社蒲郡本店と工事請負契約が締結されます。

契約金額は1億5660万円、4社による一般競争入札により決められました。

## 議 会 日 誌

4月4日から7月5日

### 4月

- 20日 議会運営委員会理事会
- 28日 議会運営委員会理事会  
議員親睦会理事会

### 5月

- 2日 5月臨時会招集告示
- 10日 議会運営委員会  
議会運営委員会理事会
- 15日～16日 5月臨時会
- 15日 議会運営委員会  
議会運営委員会理事会
- 16日 議員親睦会総会  
正副委員長会議
- 17日 文教委員会所管事務概要説明
- 22日 総務委員会所管事務概要説明
- 25日 議会運営委員会理事会  
経済委員会所管事務概要説明
- 29日 6月定例会招集告示  
議案説明会

### 6月

- 1日 議会運営委員会理事会  
議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会理事会  
議会運営委員会
- 9日～21日 6月定例会
- 21日 議会運営委員会理事会  
議会だより編集委員会
- 22日 経済委員会管内視察
- 30日 塩津中学校議場見学

### 7月

- 3日 議会だより編集委員会  
議会運営委員会理事会
- 5日 文教委員会管内視察

指名競争入札の結果、山  
佐産工株式会社から救助工  
作車（Ⅱ型）を1億296  
0万円で購入します。

### （第49号議案）

●物品の購入（救助工作車  
（Ⅱ型））

国道23号蒲郡バイパスの  
工事による残土の仮置き場  
として、豊川市と共有する  
豊川市御津町金野国坂の土  
地を契約締結日から30年3  
月31日まで無償で国に貸し  
付けます。

### （第48号議案）

●財産の無償貸付

工期は、契約締結日の翌  
日から30年3月9日までで  
す。

## ■ 全会一致で可決・同意した議案 （○内の数字は議案番号）

- ③4 職員の退職手当に関する条例の一部改正
- ③5 市税条例及び災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の  
一部改正
- ③6 市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部改正
- ③7 特定優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ③8 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を  
定める条例の一部改正
- ③9 母子家庭等医療費助成条例の一部改正
- ④0 国民健康保険税条例の一部改正
- ④1 監査委員の選任                      ④2 農業委員会委員の任命
- ④3 工事請負契約の締結（竹島水族館耐震改修・リニューアル工事）
- ④4 市道の路線廃止
- ④5 平成29年度一般会計補正予算（第2号）
- ④6 平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- ④7 平成29年度公共用地対策事業特別会計補正予算（第1号）
- ④8 財産の無償貸付                      ④9 物品の購入（救助工作車（Ⅱ型））

## 子どもたちの議会傍聴に関する私の考え

6月定例会の本会議において、子どもたちの議会傍聴を許可いたしませんでしたが、私はもとより、若者に市議会、市政への関心を持ってもらいたいと考えているところであり、子どもたちの傍聴自体に反対の考えを持っているわけではありません。しかし、今回は議事の円滑な進行を重んじている傍聴規則の趣旨を鑑み、議長として苦しい判断をしたところです。

昭和42年に制定されました傍聴規則は長い年月、見直しをされなかったという事実があり、皆さまからいただいたご意見を受け止め、議事の円滑な進行を保ちながらも、子どもたちに直に議会を見ていただけるよう、早急に対応してまいりたいと思います。

皆さまのご意見を常にお聞きしながら開かれた議会を目指してまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

蒲郡市議会議長 大場康議



# 委員会通信

## 3常任委員会 所管事務概要説明を受ける

総務、経済、文教の各常任委員会は、いずれも5月中・下旬に委員会を開き、所管事務の概要説明を受けました。

また、経済委員会は6月22日に管内視察を行い、平成29年1月31日に完成したセレモニーホールとぼねと清幸園衛生処理場を視察し



セレモニーホールとぼねを視察する経済委員

ました。その後、照明灯2基が設置され、背後地の埋め立てと岸壁延長のための地盤改良工事が始まったマインズ11メートル岸壁を視察しました。

文教委員会は7月5日に管内視察を行い、塩津中学校内に新設された来日したばかりの児童生徒を対象とした日本語初期適応指導教室「きぼう」と塩津保育園内に新設された塩津児童クラブ等を視察しました。



「きぼう」を視察する文教委員

## 他市町村議会からの視察一覧

### 《1月》

11日 山口県光市／公共施設マネジメント  
30日 静岡県浜松市／ポートピア名古屋

### 《2月》

7日 埼玉県行田市  
／おもてなしコンシェルジュ事業

### 《6月》

27日 山形県酒田市／定住促進事業

## 下水道基本計画の見直しについて

6月15日に開かれた経済委員会において、昭和52年3月に策定された下水道基本計画の5回目の改定について、報告がありました。

全県域汚水適正処理構想を基に、市街化調整区域の一部を計画区域から削減する見直しを行い、計画区域を2390・8haから2121・1haに変更しました。また、平成37年度における計画区域内人口を推計し、

7万6830人から6万6380人に変更しました。計画区域の見直しや、近年の節水意識の向上等により、汚水量が抑制されている状況を計画に反映し、蒲郡処理区の日平均計画汚水量を5万5887m<sup>3</sup>から4万5340m<sup>3</sup>に変更しました。

これらの変更により、下水道浄化センターの施設設備の見直しを行い、現在、仮設ソフトボール場として利用されている用地を施設計画から除外しました。

## セーリング国際大会について

6月16日に開かれた文教委員会において、蒲郡市（豊田自動織機海陽ヨットハーバー）で開催される2つのセーリング国際大会について、次のとおり報告がありました。

### ●2017テザー級世界選手権大会

世界5カ国から約百艇のヨットが参加する大会です。欧州・北米・豪州・日本の持ち回りで開催され、今回

初めて蒲郡で開催されます。大会期間は7月30日から8月6日までで、関連行事として海上でのレース観戦や選手との交流イベントなどを予定しています。

### ●セーリングワールドカップ 愛知・蒲郡大会

世界30カ国から約370艇のヨットが参加するオリンピックの出場に直結する大会です。日本では初開催であり、オリンピックと同じ10種目にバラセーリングを加えた11種目を予定しています。大会期間は10月15日から10月22日までで、関連行事として集客イベントや交流イベントを計画中です。



Tasar World Championship 2017 ©JUNICHI HIRAI/BULKHEAD magazine JAPAN

## 東三河広域連合議会

5月31日に東三河広域連合議会5月臨時会が豊橋市で開かれました。

議長に田原市の太田由紀夫議員、副議長に蒲郡市の鎌田篤司議員が当選しました。また、監査委員に豊橋市の芳賀裕崇議員を選任しました。

## 全国市議会議長会 会長から表彰

大場康議員、大向正義議員、新実祥悟議員が10年以上、市議会議員として市政の発展に尽力された功績に対し、栄えある表彰を受けられました。

## 議会だよりは点字版、 テープ版・CD版も 発行しています

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版・CD版は音訳グループ「声」の皆さんのご協力で行われています。

また、議会だよりは、三河塩津駅を除く市内JR3駅、名鉄蒲郡駅のほか市民病院や市立図書館にも置いてあります。

なお、議会だよりは、過去に発行されたものも含め市議会のホームページやスマートフォンアプリ「まちイロ」でもご覧いただけます。

## 9月定例会の 開催日・日程は

9月市議会定例会は、9月6日(水)に開会する予定です。

定です。

詳しい日程は、8月31日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。なお、本会議の日程と一般質問の内容は、決まり次第、市議会のホームページに掲載しますので、そちらにアクセスしていただき、新着情報欄をご確認ください。

本会議の傍聴を希望される方は、会議の当日、市役所新館7階の議会事務局で先着順に傍聴証をお渡しします。

## こちら編集委員会 66-1169

蒲郡市スポーツ栄誉賞が福岡ソフトバンクホークスの千賀滉大投手に贈られました。

WBCでの活躍で、野球ファンだけでなく、日本中に日本を代表する投手としての評判が広まりました。さらに、ベストナインに選ばれたことで世界中に KOHDAL SENGAL が知れ渡ることとなりました。

蒲郡出身者が活躍することは、嬉しく誇らしいことです。子どもたちは「いつか自分も頑張って千賀投手のようになりたい」と夢を持ち、将来にわたって、地元を代表するスターとして語り継がれていくことでしょう。

議会は行政と一緒に、「子どもたちに蒲郡を好きになってもらえる、誇りをもってもらえる街」を作っていかなければなりません。

千賀投手の活躍に迫りつけるように、私たちも蒲郡市の抱える課題をつまびらかにし、政策提言をしていくことで、市民の皆さまの幸せと市政の発展のために頑張っています。

### 〔議会だより編集委員〕

◎大向 正義 ○竹内 滋泰 伴 捷文  
鈴木 基夫 松本 昌成 牧野 泰広  
鈴木 貴品

(◎：委員長、○：副委員長)



私たちが編集委員です。

## 今月の 表紙

## 2017 テーザー級世界選手権大会

7月30日から8月6日まで豊田自動織機海陽ヨットハーバーにおいて、蒲郡では初めてとなるテーザー級ヨットの世界選手権大会が開催されます。世界5カ国から約100艇のヨットとオリンピックのメダリストをはじめとした一流の選手が参加する大会です。海上の熱い戦いを期待したいですね。



問い合わせ先：体育課 (TEL 66-1222)